

都市福利施設の年間利用者数増加に資する事例

【沖縄県沖縄市 人口：142,669人（令和4年度） 計画期間：平成28年4月～令和4年3月】

成果

【都市福利施設の年間利用者数】

基準値 829,808人（H26） → **1,067,852人**（H30）

事業概要

【図書館建設推進事業】

新図書館の改修工事・資料購入・図書システム等導入

複合商業施設「コリンザ」をコンバージョンし、市民ニーズが高く、利便性の向上が求められている図書館を移転・整備後、必要な資料の購入や図書システムの導入等を実施することにより、中心市街地における都市福利施設の充実・強化を図る。

【活用した支援措置】

- ・特定防衛施設周辺整備交付金（防衛省）
（平成28年度）
- ・沖縄振興特別推進市町村交付金（内閣府）
（平成28年度～令和元年度）



＜沖縄市立図書館＞



＜図書館でのイベントの様子＞

取組のポイント

移転後は旧市立図書館の約3倍の規模となり、蔵書数の増加及び自動貸出機や音声読書器の導入、館内のイスについても利用者がくつろげるように色や形などを工夫して配置した。

さらに大規模な既設駐車場が共用可能となるなど、図書館機能の充実・強化が図られ、利用者数の増加につながるとともに、良好な生活空間の創出にも寄与している。

【沖縄市概要】

中心市街地域約239ha

